

発行責任者
公益社団法人隊友会 神奈川県隊友会
湘南支部長 清崎 忠園
平塚市豊原町 23 - 14
Tel(Fax) : 0463-31-6718

隊友

湘南支部ニュース

国民と自衛隊との架け橋!

「この1年を振り返って」

湘南支部長 清崎忠園

令和4年も残りわずかととなりましたが、新型コロナウイルス禍の状況は未だに不透明であり支部活動にも当然影響を与えております。令和4年支部活動を振り返ってみますと次の様な結果となっております。

・4月9日「令和4年度支部総会」は書面審議に変更、「防衛講演会」は中止

・6月18日「史跡研修」(大磯、二宮方面) 参加者7名

・8月27日「平塚市総合防災訓練の防災フェアに参加」参加者5名

・9月29日「部隊研修」(防衛省市ヶ谷ツア) 参加者17名

・10月15日「湘南、西湘支部共催 安全保障トークサロン」(会場:藤沢商工会館ミナパーク) 参加者30名

・10月~11月「神奈川自衛隊音楽まつり協賛活動」担当者10名

・毎月の「隊友新聞及び湘南支部ニュースの発送作業」(作業場所:神奈川地方協力本部平塚地域事務所内) 参加者毎回平均5名

・毎月の「湘南支部ニュースの編集作業」12月でNo.230号を発売 担当者2名

・年間11回計画の「支部理事役員」(場所:藤沢市役所内会議室) 12月までに8回開催

以上のように幸いにもコロナ感染者を1名も出すことなく実施できましたことは、各担当主任理事役の努力の賜であり、全理事役、監事

役の協力の成果と言えます。

年末からは「令和5年度の総会、防衛講演会及び懇親会」の実施に向けての活動開始となりますが、理事役会の総力を挙げて対応に努めて参りますので会員の皆様方のご協力、ご支援を宜しくお願い申し上げます。

最後に、この1年、支部相談役、名誉顧問そして顧問の皆さん方のご指導、ご鞭撻を賜り上述の諸活動を行うことができました事に感謝申し上げますと共に来年もよろしくお願い致します。

来年こそ丸3年続いておりますコロナ禍の収束を願いつつ、会員皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。どうぞ良き新年をお迎えください。

国松誠の履歴書
特別会員 国松 誠

私は、昭和36年福岡県福岡市で生まれました。

国松というのは、母方の姓で父は婿養子でした。確かに本家は、江戸時代以前から続く(元禄年間に菩提寺が火災にあい、過去帳が焼失した)商家でしたが、私の生家は分家の分家という感じで財産といえれば50坪程度の家だけでした。

父はノンキャリアの国家公務員(法務局)で、私が小学校4年生の時に転勤で藤沢市へ引っ越してきました。

父との会話はいつも博多弁でした。転校してきたときには、訛りが

強かったようで、言葉が理解してもらえず苦労した記憶があります。母親は、間もなく癌を発病し、5年の闘病生活のち私が、中学3年の時に43歳で他界しました。親戚も知人もなく、私は今でいうヤングケアラーでした。

政治家になるきっかけは、私が日大在学中のことでした。現在、さいたま市長の清水勇人君との出会いが、今日の政治家人生の始まりでした。彼に感化された私は新たな出会いを求めて、再受験をし、明治大学へ進学いたしました。雄辯部や自民党学生部に所属して政治への道を歩み始めました。出会いを大切にすることを心に刻みながら今日まで来ました。

私が、思う政治家像。それは、私のふるさと福岡で近代日本に多大な影響を及ぼした玄洋社の代表的な人物、中野正剛先生であります。東条英機による政治弾圧で二人の秘書を前に割腹自殺されました。政治家は思想のために生き、死をもつて抗議する。「政治はするとなら、民の為に命ばかけな」これは私の雄辯部同期の福岡出身の友人が、卒業時に送ってくれた言葉です。

もう一人は、田中角栄先生です。「戦争を知らない人間が日本の中核を占めたとき怖いことになる」これは田中先生の言葉です。戦後の日本を牽引し、今日の自民党の礎を築き上げた政治家であると思います。約100年前にスペイン風邪のパンデミックのあと起きた第二次世界大戦。その愚かな歴史の再現は必ず避けていかなければなりません。皆様のお支えにより、市議4期16年、県議4期16年の議員生活を続けてこられました。大変感謝申し上げますとともに、更なる精進を重ねて参る所存でございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」への湘南支部協賛ご協力ありがとうございました。

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」は、「2020」、「2021」及び「2022」が新型コロナウイルス感染防止のため中止となつたため、4年振りに開催されることとなったものです。

ご承知の通り本音楽まつりは、神奈川県内から、難関を突破して令和5年度陸・海・空各自衛隊に入隊の予定者及び防衛大学校、各自衛隊一般幹部候補生学校をはじめ各種の学校へ入校予定者のお祝いと激励の場であり、主催は「自衛隊神奈川地方協力本部支援団体協議会」であり、本協議会は次の4団体で構成されております。

「神奈川防衛協会」、「公益社団法人神奈川県隊友会」、「公益社団法人神奈川県自衛隊家族会」及び「自衛隊神奈川地方協力本部募集相談員会」

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」への湘南支部協賛ご協力ありがとうございました。

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」

「第44回神奈川自衛隊音楽まつり2023」

実施計画は次の通りです。

1 日時 …令和5年3月5日(日)

2 会場 …神奈川県民ホール
(横浜市中区山下町
山下公園の近傍)

3 出演予定…海自横須賀音楽隊
陸自第1音楽隊
陸自高等工科学校
ドリル部・和太鼓部
横浜市立本郷中学校
吹奏楽部
ピアニスト岩下淳子

【湘南支部協賛結果】

この音楽まつりの趣旨に賛同され協賛いただいた湘南支部会員は70名の多数に上り、前回3年前の59名を大きく上回りましたこと、この場を借りましてご協力に深く感謝申し上げます。

なお協賛依頼時にご連絡していただきましたように、協賛いただきました会員の名前は次の3枚の協賛激励の広告として音楽まつりのプログラムに掲載されますのでご報告を兼ねお知らせ致します。

皆様方のご協力は、音楽まつりの開催に大きく貢献できるものと考えます。重ねて厚く御礼申し上げます。

(湘南支部長 清崎忠紈)

令和5年 祝 御入隊・御入校
隊友会湘南支部会員協賛者一同 (その1)

- 平川 幹雄 前田 秀彦 下田 益子 高橋 祥子
- 和田 兼介 府川 太郎 清崎 忠紈 高山 雅司
- 佐藤 友昭 尾崎 謙一 徳田 朋 田中 了
- 牧浦 勇治 寺中 哲夫 松澤 弘海 岡崎 光博
- 牧石 健志 福井 繁 鳥塚 邦明 井岡 成吉
- 菅原 政弘 福樂 勳 金子 勇二 尾上 洋一

(順不同・敬称略)



R4.9.29 隊友会湘南支部部員研修：防衛省市ヶ谷アワー【市ヶ谷記念館】前

令和5年 祝 御入隊・御入校
隊友会湘南支部会員協賛者一同 (その2)

- 水谷 宏之 山口 真毅 深澤 文晴 左奈田幸一
- 宮城 豊映 岩崎 政弘 高木 幸夫 石川 湧一
- 牛尾 裕春 小見山 雅 桜庭 憲昭 澤野 憲二
- 青山 元彦 高見 巖 飯島 邦光 宮本 直躬
- 原 廉二 吉田 清人 山本角八郎 中尾 眞
- 堀井 光男 和栗 清 塚本 昌紀 平形 武夫

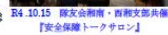
(順不同・敬称略)



R4.8.27 隊友会湘南支部支部員研修：防衛省市ヶ谷アワー【市ヶ谷記念館】前

令和5年 祝 御入隊・御入校
隊友会湘南支部会員協賛者一同 (その3)

- 日高 昭 荒木 裕高
- 蛭田 信次 西海 誠美
- 塩川 徳廣 関 克行
- 常光 康弘 三浦 征治
- 坂西 厚隆 荻原 洋聡
- 太田 純一 櫻井 貴裕 春日 敬 岩岸 久子
- 西村 剛 砂川 武敏 小甲 順史 林 祐
- 野田 義信 泉川 博 宅野 順彦 高鹿 治雄



R4.10.15 隊友会湘南支部支部員研修：防衛省市ヶ谷アワー【市ヶ谷記念館】前

以上70名 (順不同・敬称略)

生活の中に防災

支部理事役 鼓 達也

10月にはちがさき消防防災フェスティバル・危機管理産業展2022・神奈川県ビックレスキューと多くのイベントに参加した。子どもの参加も多くみられ防災に興味を持つ家庭が増えたのではないかと。

危機管理産業展ではとある子供用品メーカーの企業が避難所用段ボールベビーベッドを展示していた。避難所用ベビーベッドは今年販売されこの企業しか製造しておらず、筆者としても盲点であった。新生児を連れて避難所に行ったはいいけどどこで寝るのか？24時間抱えるのは困難、床に寝かすわけにもいかない。このように防災は特殊なものではなく日常生活を継続するにはどうするべきかが必要

な視点である。子ども自身が訴えることは難しい災害時のしわ寄せが大きいのではないかと。避難所にも子どももスペース(年齢に合わせたエリア分けや多少のおもちゃや図書館の活用)も要検討であると思う。

災害時要配慮者が身内にいる場合、避難所では対応や備蓄ではほぼ間違いないが、訪問看護・介護が訪問できない状況になったらどうするか考えて準備している人はどれくらいいるだろうか？

現在私は日本赤十字社の在宅医療に従事しているが、訪問看護・介護が訪問できない状況になったらどうするか考えて準備している人はどれくらいいるだろうか？

いざという時日常生活を継続するためにどうするべきか家族・親戚・近所・職場・かかりつけ医・ケアマネなどと普段から話し合っておく必要がある。災害弱者となりうる人ほど検討しておかないと日常生活が継続できなくなるリスクが高いのである。

防災はどうしたら日常生活が継続できるのか日頃から考えて対策すること。そのヒントははまや地域の防災訓練に関わることではないか、子どもを連れて行ったり近場であれば車椅子での見学も良いと思う。私自身もほぼ災害時要配慮者が対象である在宅医療の中に防災の視点を取り入れていきたい。

防災管理

支部理事役 深澤 文晴

過去に、防災管理は自然災害・特殊災害の観点での企業の自社管理とお伝えしました。内容は災害発生時の避難通路の維持や転倒防止対策、非常物資等の常備、自衛消防組織・訓練などです。

その中で、特殊災害は大規模テロ・武力攻撃・NBC災害発生時の活動計画であり、疑わしい事案が発生した場合の警察等関係機関への通報や避難になります。また、Jアラートなど警報が発令された際は、行政機関からの指示があるまでは屋内への避難が原則となります。個人においても非常時の家族との連絡方法や避難場所の検討など日ごろから意識づけしておく事をお勧めします。

令和4年度年会費納入者(順不同・敬称略)

湘南支部長(十二月十二日現在)

次の会員各位から年度会費を納入していただきました。ご協力に感謝申し上げます。

正会員 常光康弘、大柿靖彦、

【支部の予定】

- 01/14 (土) 第9回支部理事役会
- 01/18 (水) 1月隊友紙発送
- 02/18 (土) 第10回支部理事役会
- 02/22 (水) 2月隊友紙発送
- 03/05 (日) 神奈川自衛隊音楽まつり
- 03/11 (土) 第11回支部理事役会
- 03/22 (水) 3月隊友紙発送

編集後記

国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画の安保3文書が閣議決定された。

今後とも各種ジャンルに亘る、ご寄稿のご協力を宜しくお願い致します。